



有馬

第530号

令和4年1月11日
中央区立有馬小学校
TEL 3666-5702
FAX 3668-2364

1月の行事予定

「頑張れ、お父さん、お母さん！！」

校長 清水晶子

新型コロナウイルス感染症が流行し始めてから2年が経過しようとしています。昨年、秋から初冬にかけて一旦は感染者数が落ちつき、本校においても、移動教室、学校公開、研究発表会、ARIMA RUN等をその間、実施しました。しかしそれも束の間、今は感染力の強い「オミクロン株」への緊張感が高まっています。第6波が懸念されています。感染に警戒しながらの3学期が始まりました。感染防止対策を徹底したうえで3学期も状況を注視しながら教育活動を慎重に進めていきます。変更、中止を余儀なくされることも予想されますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。

昨年度末ある企業が募った1年を振り返っての創作四字熟語の中に感染が収まったかと思うと再び拡大する日々の様子を「七菌八起」（ななころなやおき）と表した言葉がありました。確かにこのような日常は、できる事はできるうちに工夫しながら、やっ払いこうという意識に変えてきています。転びっぱなしではられません。

さて、今年は「寅年」です。寅年と言えば、私事ですが、私の長男は寅年生まれ、3度目の年男です。生まれた年はダイアナ妃が来日し、パンダの「トントン」が誕生しました。その長男、小学校入学したばかりの頃、持ち帰る体育袋の中には体育着とともにバラバラになったクレヨンが入っていたり、ランドセルの奥からは、脱ぎ捨てた靴下や押し込まれた大量のプリントが出てきたりと不安になることばかりでした。学校の様子を聞くと、「よく名前を呼ばれる！清水君、清水君って。」と自分の今、置かれている状況を把握せず、ずいぶんと担任の先生のお世話になりました。

そして、長男は今や二児の父親になり、長女は小学校に入学しました。孫の学校の様子を、お嫁さんに聞くと「もう、いつも緊張しているみたいで、授業の準備は誰よりも早くし、席に座っているらしいのですが、自分から挨拶することがだめみたいで・・・。」とのこと。同じ遺伝子なのにこんなにも1年生の時の様子が違うことがおかしくもあり、また一方で「我が息子」も親になり、子育てに奮闘している様子を楽しみじみとうれしく感じました。

そして、私と言えば、還暦を過ぎ、30過ぎた息子達への心配が無くなった訳では無いけれど、子育てに必死で奔走していたのは、ほんの一時だったと今はその頃を懐かしく、愛おしくさえ思えるようになってきました。子育ては、笑い、迷い、悩み、願い、祈り、怒り、反省し、胸をなで下ろし、時に開き直り、覚悟を決める等、その時々たくさんの感情を与えてくれ、親として強く成長させてくれたと感じます。

『女の人にはお母さん向きの人とそうでない人がいる』何かに書いてあったけれども、間違いなく後者だった私も、それなりに子育てができた・・・ような感じがしています。「子どもは思ったように育たない、人生も計画通りにはいかない」この歳になっての実感です。だからこそ、今、子育て中の保護者の皆さんには、今をこのときを子どもとともに、ゆっくりと楽しんでほしいです。『七転び八起』転んでも立ち上がりながら今年も進んでいきましょう。

最後になりましたが、今年もどうぞよろしくお願い致します。

1	金	元日	
7	金	冬季休業日終	
10	月	成人の日	
11	火	始業式	宇佐美出身校学習
12	水	給食始	
		席書会（5・6）	安全指導
13	木	席書会（1～4）	下校指導
		下校指導	巡回心理士訪問日
14	金	避難訓練	計測（6）
15	土	土曜授業日	
17	月	全校朝会	委員会活動⑨
		計測（5）	
18	火	計測（4）	
19	水	計測（3）	連合展覧会始
		ペア活動	
20	木	計測（2）	
21	金	計測（1）	
24	月	全校朝会	クラブ活動⑫
		書き初め展始	
25	火	連合展覧会終	
26	水	児童集会	
27	木	学校相談日⑨	
28	金	展覧会始	
29	土	土曜学校公開日	展覧会終
		書き初め展終	
31	月	全校朝会	

※今後行事予定等、変更がある場合は、メール、HP、お子様の連絡帳等でお知らせします。

1月の保健目標

「マスク、手洗いを しっかりしよう」

マスク・手洗いをしっかりとすることで風邪やインフルエンザ、コロナウイルスを防ぐことができます。これからノロウイルスも蔓延しやすい時期となります。このまま元気にすごしていけるように、マスク、手洗いを続けていきましょう。

1月の生活目標

「礼儀を正しくしよう」

- ・すすんであいさつをしよう
- ・正しい言葉づかいをしよう

あいさつは「心の窓」と言われています。人と人が出会い、相手とのコミュニケーションの第一歩はあいさつからです。そして礼儀正しさの第一歩でもあります。すすんであいさつをしたり、友達の名前に「さん」をつけて呼んだりして、相手を大切に思う気持ちを大切にしましょう。